

## 令和4年度 管理運營業務点検報告書

対象施設	藤棚地区センター
対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日
指定管理者	一般社団法人 西区区民利用施設協会
実施日	令和4年8月16日、11月1日、令和5年2月2日、6月6日
点検方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設から定期的に提出される報告書類確認による点検</li> <li>・施設に訪問し、ヒアリング及び館内巡視点検を実施</li> </ul>
講評	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止に関する感染リスクの低減に努め、区と協力して安全を確保しながら施設運営を行った。</li> <li>・コロナ禍も徐々に緩和に向かったこともあり、昨年下半年(※)比で150%以上の利用者数となったほか、稼働率は体育室が90%、全体で55.8%まで拡大した(※R4年度上半期はコロナワクチン会場で使用のため下半期で比較)。</li> <li>・自主事業はコロナ感染対策等の安全面に配慮しながら50事業を実施したが、地域連携事業など6事業が中止となった。</li> <li>・インターネット予約、キッズコーナー等の独自の取組、利用者会議を踏まえた体育用具の購入等、利用者ニーズを踏まえた対応に力を入れ、利用者サービスの向上につなげた。</li> <li>・施設の維持管理、修繕に計画的に取り組み、緊急的な故障発生時も迅速な対応を行い、利用者への影響を最小限に止めた。</li> </ul>
指摘事項	該当なし
改善状況	該当なし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	利用料金収入3,358,530円、目標達成率112%、前年度比72% (但し前年度はコロナワクチン会場使用料含む)
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	開館日数345日、入館者数62,679人。49%が65歳以上の利用者 区内利用者は79%
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	平均55.8% (料理室4.8%~体育室90.9%)
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況 (品目、数量、金額)	執行率100% 執行率156%
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	コロナ禍の影響により、計画56事業中6事業が中止。安全面や実施方法の工夫をしながら50事業を実施した。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施 (第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	1階自動ドアのオーバーホールや体育室床及び防球ネット等の小破修繕を実施。大規模修繕につながる施設設備の不具合について適宜確認し、市と連絡調整した。
	備品	備品 (I種) の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴 (窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等) や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	適正 利用者アンケート1/7~2/7実施
	サービス向上 経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	適正
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
	年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画
利用方法		利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
個人情報保護		個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出	適正
緊急時対策		緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
防犯・防災対策		防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 消防計画の作成・提出状況	適正 適正
保険		施設賠償責任保険への加入状況	適正
その他研修等の報告		職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への実現に向けての取組状況		横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	適正
随時	地区センター委員会 利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	地区センター委員会は5月27日及び1月13日に実施 (書面総会)。利用者会議は2月7日に実施
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	該当なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	過年度更新工事の不備に起因する空調設備の故障が発生したが、施工業者と調整し迅速に修繕を行うことで、最小限の影響に止めた。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>新型コロナウイルスの利用制限が行われる中、感染防止のため安全面に配慮し工夫しながら、最大限の利用の確保、事業の実施を行った。昨年度前倒しで導入したインターネット予約、図書コーナーを改修したキッズコーナーの運用で利用者サービス向上につなげた。利用者会議での要望に対応した体育室用具の購入など、利用者ニーズに速やかに対応した。リユース文庫やフードドライブなどSDG's的な視点の取組を拡大した。</p>		該当なし